

こどもたちとみんなの JOMONアートワーク



茅野市内小中学校のこどもたちが、学校で「縄文」のいろいろに触れて、そこから自分なりに思いをめぐらしてつくったJOMONアート作品、1,000点以上を集め、茅野市民館の共有スペースに展示しました。中庭にはさまざまな土器が渦を巻くように展示され、茅野駅と市民館をつなぐスロープ沿いには土器・土偶の数々がずらりと並びました。茅野の土をつかった土染めTシャツや自然の力を生かした藍染め作品も飾り、想像の翼を広げたこどもたちのアートを大勢の来館者が楽しみました。

会期

10月1日(日)～22日(日)
茅野市民館 中庭、ロビー、スロープ



中庭に並んだ土器は、小さな土の家のように見えたり、地中から顔を出した生きもののように見えたり。観る人によって捉え方の変わる不思議な世界が出現しました。駅の利用者も大勢通るスロープからロビーでは、足を止めて作品を眺めたり、縄文の里・茅野の光景として写真に収める姿も見られました。

